

報道関係者各位

グッドデザイン賞3年連続受賞
「プラウドジェム渋谷神南」が2004年度グッドデザイン賞
(建築・環境デザイン部門)を受賞

野村不動産株式会社が昨年販売し今年の4月に竣工した「プラウドジェム渋谷神南」が、2004年度グッドデザイン賞(建築・環境デザイン部門)を受賞いたしました。当社としては、同部門において3年連続の受賞となります。

「プラウドジェム渋谷神南」では、都心生活者をターゲットに、建築家の堀啓二氏を起用して、いままでにない斬新な【カタチ】を提案いたしました。そのデザインテーマには下記の3点を掲げました。

1. クリエイティブな日々を送る人たちの感性を刺激する先鋭的なデザインを、建物そのものと住戸内部のディテールにいかにより創り込むか。
2. 縦方向のゆとりを生かして、いかに立体的な空間構成を行うか。
3. 渋谷区神南というロケーションに SOHO、セカンドハウス、都心の書斎などといったこれまでにない新しいニーズを発掘すること。

これらを踏まえ、実際のデザインにあたって特徴としたのは、

- ・「パースペクティブ」な住空間

非整形の敷地に対する解答として、“扇形”という発想で平面を構成。開口部に向かって広がっていく、まるで透視画の中にいるような住空間を実現。扇形のプランのユーザビリティについては実寸大の空間モデルを作成して検証を行い、想像力をかき立て、驚きのある空間を体感した上で導入。

- ・多彩な立体空間を創出

法的に建築可能なボリュームを最大限に活用し、複雑な形状の住戸を立体的に組み合わせることで、70%以上の住戸にロフトを設置。併せて、らせん階段を設けた3層のメゾネットプランなど、3.4mの高天井と扇形を生かした縦と横に広がる空間構成により、多彩な立体空間を創出。

- ・ガラスとコンクリートによるシャープな外観

コンクリート打ち放しとガラスのコンビネーションの織り成すシャープなファサード。渋谷という街の喧騒から一步入ったロケーションの持つ、“洒落た”“大人の”雰囲気を醸成。

といった点などです。

Gマーク審査委員の公開コメントとして、「立体的にデザインすることにより、平均35㎡と思えないユニット空間の豊かさが生まれている。開放的なファサードが新しい印象を与えている」と評されました。

野村不動産では、「デザインレビュー」という名称で、一昨年より、竣工したマンションのデザイン評価会を社内において開催しています。こうした活動を通して、お客様に信頼されるブランドとして、今後とも、より一層のデザイン向上に努めてまいります。

<概要>

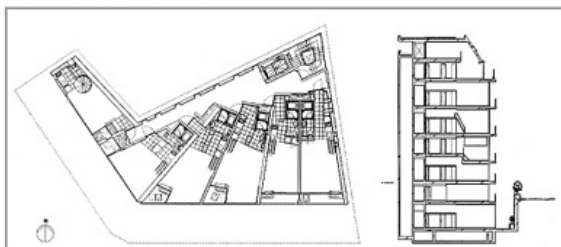
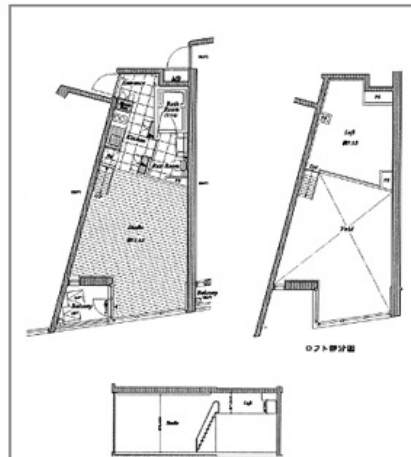
プロジェクト名	プラウドジェム渋谷神南
所在地	東京都渋谷区神南1丁目4番13号(住居表示)

PRESS RELEASE

野村不動産グループ・ニュースリリース

総戸数	36戸
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地上7階・地下1階建て
敷地面積	454.45㎡
延べ床面積	1728.06㎡
設計・監理	株式会社山本・堀アーキテクト 堀啓二
施工	株式会社間組
販売	平成15年11月
竣工	平成16年4月

プラウドジェム渋谷神南



以上

<本件に関するお問い合わせ窓口>

野村不動産株式会社
広報部 井上・大川
TEL: 03(3348)7805
FAX: 03(3343)0445
Email: info@nomura-re.co.jp